

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称					防 火 管理者	
所 在					立会者	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
			住所			
点 設 備 名	受 信 機	製造者名				
		型 式 等				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予 備 電 源 (内蔵型) ・ 非 常 電 源	外 形 示 表					
	※端子電圧	V				
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況					
	外 形 示 表					
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置					
	電 圧 計	V				
	ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類	A				
	※継電器					
	表 示 灯					
	通 話 装 置					
	※結線接続					
	接 地					
	附 属 装 置					
	※火災表示等	蓄 積 式				
		アナログ式				
		二 信 号 式				
		そ の 他				
	※注 意 表 示					
	回 路 導 通					
設 定 表 示 温 度 等						
感 知 器 作 動 等 の 表 示						
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その2）

感 知 器	感 状 況	外 形						
		警 戒	未 警 戒 部 分					
			感 知 区 域					
			適 応 性					
			機 能 障 害					
	※ 熱 感 知 器	分 布 型	ス ポ ッ ト 型	差動 定温 (再) 熱アナログ				
			空 気 管 式					
				熱電対式・熱半導体式				
		感 知 線 型						
	※ 煙 感 知 器	分 離 型	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ				
		※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線				
		※ 多信号感知器・複合式感知器						
		遠隔試験機能を有する感知器						
	発 信 機	周 囲 の 状 況						
外 形								
表 示								
押しボタン・送受話器								
表 示 灯								
音 響 装 置	外 形							
	取 付 状 態							
	音 圧 等							
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動					
※ 蓄 積 機 能								
※ 二 信 号 機 能								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感知器							
	感知器回路・ベル回路							
無線機能								
総合点検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用作動試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。